

## プロロジス、物流施設開発用の融資枠 「プロロジス・グローバルライン」を 35 億ドルに拡大

物流不動産の所有・運営・開発のリーディング・グローバル企業であるプロロジス(NYSE:PLD)は、このたび、物流施設開発用の融資枠である「プロロジス・グローバルライン」を 35 億ドルまで拡大させたと発表しました。これにより、円建てを含めると、プロロジスの融資枠は総額 40 億ドル(約 4,280 億円\*)となります。

プロロジスは、資金調達における融資枠「プロロジス・グローバルライン」を、30 億ドル(約 3,120 億円\*)から 35 億ドル(約 3,745 億円\*)に拡大させました。この融資枠は、さらに 10 億ドル(約 1,070 億円\*)の増額が可能です。「プロロジス・グローバルライン」は、米ドル、ユーロ、日本円、英ポンド、メキシコペソ、カナダドルで構成され、返済期限は 2023 年 1 月 16 日です。金利は、プロロジスの債権の格付けを基に算出され、現在 LIBOR+77.5bp に設定されています。前回の「プロロジス・グローバルライン」よりも 7.5bp 低い金利です。

上記の条件に加えて、「プロロジス・グローバルライン」にはサステナビリティに連動したしくみがあり、毎年、環境の持続可能性に関するベンチマークを達成することで金利スプレッドが低減されます。

プロロジス CFO(最高財務責任者)トーマス S. オリンガーは「『プロロジス・グローバルライン』の融資枠拡大は、当社のバランスシートの盤石さと、ESG(環境への配慮、企業の社会的責任、ガバナンス)への取り組みの証です。融資枠を拡大できる与信の強さに加えて、長年にわたる金融パートナーとともに、ESG に紐づいた融資枠をマーケットにもたらすことができることを誇りに思います。」と述べました。

\* 1 米ドル=107 円換算

※本資料は、2019 年 1 月 16 日(現地時間)に米国で発表された英文プレスリリースの抄訳です。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先  
プロロジス 広報室

報道関係者お問い合わせフォーム

[https://f.msgs.jp/webapp/form/11859\\_dor\\_73/index.do](https://f.msgs.jp/webapp/form/11859_dor_73/index.do)